



2020年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年11月11日

上場会社名 エステールホールディングス株式会社
 コード番号 7872 URL <http://www.as-estelle.co.jp>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 丸山 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 河合 瑞人

TEL 03-5777-5120

四半期報告書提出予定日 2019年11月12日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の連結業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	16,209	3.6	743	165.1	710	187.3	305	
2019年3月期第2四半期	15,652	0.3	280	41.8	247	43.4	70	

(注) 包括利益 2020年3月期第2四半期 271百万円 (%) 2019年3月期第2四半期 84百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第2四半期	28.73	
2019年3月期第2四半期	6.58	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年3月期第2四半期	35,175	13,725	38.9	1,286.80
2019年3月期	33,670	13,731	40.6	1,287.06

(参考) 自己資本 2020年3月期第2四半期 13,675百万円 2019年3月期 13,678百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期		0.00		27.00	27.00
2020年3月期		0.00			
2020年3月期(予想)				27.00	27.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の連結業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	31,430	3.3	1,395	1.8	1,365	1.6	690	0.4	64.92

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 社 (社名) 、 除外 1 社 (社名) 愛思德(杭州)珠宝有限公司

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料10ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2020年3月期2Q	11,459,223 株	2019年3月期	11,459,223 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2020年3月期2Q	831,353 株	2019年3月期	831,283 株
------------	-----------	----------	-----------

期中平均株式数(四半期累計)

2020年3月期2Q	10,627,911 株	2019年3月期2Q	10,674,081 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における予想数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、経営環境の変化等により、本資料の予想数値または将来に関する記述と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、企業業績や雇用環境の改善等を背景に全体としては緩やかな回復基調にあるものの、消費税増税後の景気減速懸念に加えて、米中の貿易摩擦問題や英国のEU離脱問題などにより先行き不透明な状況が続きました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は、食品販売・飲食店事業の寄与などにより、162億9百万円(前年同期比3.6%増)となりました。営業損益は、宝飾品事業での不採算店舗の圧縮による販売費の減少などにより7億43百万円(前年同期比165.1%増)となり、経常利益は、海外子会社における為替差損などにより7億10百万円(前年同期比187.3%増)となりました。親会社株主に帰属する四半期純損益は、3億5百万円(前年同期は70百万円の損失)となりました。

当四半期における当社グループの主な店舗展開は以下のとおりです。

セグメント	宝飾品	眼鏡	食品販売・飲食店
会社名	As-meエステール(株)	キンバレー(株)	ヴィレッジヴァンガード ブレース(株)
前期末店舗数	380	59	30
新規出店	10	2	2
閉店	△15	—	△2
当四半期末店舗数	375	61	30

(2) 財政状態に関する説明

(キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物残高は、前連結会計年度末の83億87百万円より14億91百万円増加し、98億79百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは6億96百万円のプラス(前年同期は5億64百万円のプラス)となりました。これは主に売上債権の減少1億66百万円、減価償却費3億8百万円、減損損失1億43百万円、税金等調整前四半期純利益5億60百万円及びその他の流動資産・負債などのその他2億5百万円の資金増加と、法人税等の支払額3億75百万円及びたな卸資産の増加2億46百万円の資金減少によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは3億54百万円のマイナス(前年同期は2億86百万円のマイナス)となりました。これは主に敷金保証金の回収65百万円の収入と、固定資産の取得3億40百万円、敷金保証金の差入48百万円及び投資その他の資産などその他31百万円の支出によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動におけるキャッシュ・フローは12億6百万円のプラス(前年同期は6億45百万円のプラス)となりました。これは主に長期借入金の増加14億93百万円(純額)の収入と、配当金の支払2億86百万円の支出によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年5月13日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,453	9,943
受取手形及び売掛金	2,705	2,538
商品及び製品	9,585	9,648
仕掛品	1,682	1,673
原材料及び貯蔵品	2,529	2,721
その他	178	276
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	25,134	26,802
固定資産		
有形固定資産	2,570	2,521
無形固定資産		
のれん	185	157
その他	223	208
無形固定資産合計	409	366
投資その他の資産		
敷金及び保証金	3,047	2,970
その他	2,510	2,516
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	5,556	5,484
固定資産合計	8,536	8,372
資産合計	33,670	35,175
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,339	4,360
1年内返済予定の長期借入金	3,790	3,982
未払法人税等	422	280
賞与引当金	498	469
その他	2,381	2,455
流動負債合計	11,433	11,547
固定負債		
長期借入金	6,200	7,502
役員退職慰労引当金	622	627
退職給付に係る負債	1,595	1,577
資産除去債務	83	98
事業損失引当金	3	81
その他	-	14
固定負債合計	8,505	9,901
負債合計	19,939	21,449

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,571	1,571
資本剰余金	3,384	3,384
利益剰余金	9,248	9,279
自己株式	△570	△570
株主資本合計	13,634	13,665
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	43	41
為替換算調整勘定	△25	△48
退職給付に係る調整累計額	26	17
その他の包括利益累計額合計	44	10
非支配株主持分	52	49
純資産合計	13,731	13,725
負債純資産合計	33,670	35,175

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	15,652	16,209
売上原価	6,014	6,304
売上総利益	9,638	9,904
販売費及び一般管理費	9,358	9,161
営業利益	280	743
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	6	5
受取手数料	17	18
その他	19	8
営業外収益合計	43	33
営業外費用		
支払利息	21	19
為替差損	28	28
その他	27	18
営業外費用合計	76	66
経常利益	247	710
特別利益		
固定資産売却益	0	0
受取補償金	—	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
減損損失	93	143
店舗閉鎖損失	7	8
事業損失引当金繰入額	29	—
特別損失合計	130	152
税金等調整前四半期純利益	117	560
法人税等	191	254
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△73	305
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△3	0
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△70	305

(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△73	305
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	5	△1
為替換算調整勘定	△4	△23
退職給付に係る調整額	△11	△8
その他の包括利益合計	△11	△33
四半期包括利益	△84	271
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△81	271
非支配株主に係る四半期包括利益	△3	0

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	117	560
減価償却費	280	308
減損損失	93	143
のれん償却額	27	27
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△0	△0
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△53	△31
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	24	4
賞与引当金の増減額 (△は減少)	15	△29
事業損失引当金の増減額 (△は減少)	29	-
受取利息及び受取配当金	△6	△6
支払利息	21	19
固定資産除売却損益 (△は益)	△0	△0
売上債権の増減額 (△は増加)	358	166
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△117	△246
仕入債務の増減額 (△は減少)	△48	△2
未払金の増減額 (△は減少)	△121	△14
未払又は未収消費税等の増減額	△17	△17
その他	173	205
小計	776	1,085
利息及び配当金の受取額	6	6
利息の支払額	△21	△19
法人税等の支払額	△196	△375
営業活動によるキャッシュ・フロー	564	696
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△43	△11
定期預金の払戻による収入	-	10
固定資産の取得による支出	△312	△340
固定資産の売却による収入	0	-
敷金及び保証金の差入による支出	△81	△48
敷金及び保証金の回収による収入	237	65
その他	△86	△31
投資活動によるキャッシュ・フロー	△286	△354

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	3,100	3,700
長期借入金の返済による支出	△1,980	△2,206
割賦債務の返済による支出	△1	-
自己株式の取得による支出	△148	△0
配当金の支払額	△324	△286
財務活動によるキャッシュ・フロー	645	1,206
現金及び現金同等物に係る換算差額	△4	△5
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	919	1,543
連結除外に伴う現金及び現金同等物の減少額	-	△51
現金及び現金同等物の期首残高	7,677	8,387
現金及び現金同等物の四半期末残高	8,597	9,879

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益又は損失に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。